（様式第７号）（第７条関係）

死亡等届出書

年　　月　　日

　　　長野県知事　殿

届出者

住　所

氏　名　　　　　　　　印

電話番号

建築士との続柄

建築士法第８条の２

建築士法施行細則第７条第４項

　　　　　　　　　　　　　　　　 建築士法第８条の２建築士法施行細則第７条第３項の規定により、下記の事由に該当することとなりましたので、届け出ます。

記

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな氏名 |  |
| 生年月日 | 　　年　　月　　日 | 性別 | 　男**□**　女**□** |
| 登録番号 | 　二級木造建築士　第　　号 | 登録年月日 | 　　年　月　日 |
| 届出事由 | **□**　死亡**□**　禁錮以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつた日から５年を経過しない者**□**　建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつた日から５年を経過しない者**□**　精神の機能の障害を有することにより認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態となつた場合**□**　失踪の宣告 |
| 事由発生年月日（刑の確定年月日） | 　　　　　　　　年　　月　　日 |

　（注）１　氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。

　　　　２　**□**のある欄は、該当する**□**の中に***レ***印を付けてください。